

委員アンケート集計結果

1 原子力、複合防災において、事前に知っておくべきこと、知りたいことは何ですか？

- ・ 2011. 3. 11 に原発周辺住民がどのように情報を得て行動したのかの実態を共通化したい。
- ・ 原発が存在する限り、住民は、日頃から原子力防災を考え続けなければならない。一刻も早く原発をなくさなければならない。
- ・ 災害の状況に応じて自分はどのような行動を取ればいいのか。また、避難をどのようにすればいいのか。ヨウ素剤はどのようにして飲むのか。
- ・ 原発事故がからむ複合災害の場合、一般市民は早く遠くへ逃げるのが基本だと思うが、助けに行く消防団などは放射能が出ていることが分かっているにもかかわらず、被害者、被災者の救援に行かなければならないのか。福島原発事故では、助けを求めている人を置き去りにしなければならない場面もあったと聞くが・・・。
- ・ それぞれの地域が、どのような避難経路、方法をとるのか。(30km 内)
- ・ 柏崎刈羽地域の気候や風向の特性、地形、海拔。
- ・ 放射性物資の基本的特質と関わり方。
- ・ 放射線が人体に及ぼす量と影響の相関
- ・ 放射線に対する効果的な防護策
- ・ 避難時の必携品
- ・ スピーディによるシミュレーション図 (風向だけでもよい)
- ・ 広域避難計画 (防災計画)
- ・ 放射能汚染による健康被害の基準が諸説入り乱れていること。

1 続き

- ・即時避難区域の住民の避難は本当に可能なのか。(バスの調達の可能性、自家用車での避難台数をどう予測しているのか、5キロ圏外の人たちの避難の動きとの関連はどうか など)
- ・情報発信源の特定
- ・集合場所、避難場所、避難ルートの周知徹底
- ・災害発生時に出される広報手段。情報がどの様な根拠で、どこから出るので信憑性がわかり判断しやすい。
- ・避難が必要な場合、避難先、手段、避難経路
- ・シビアアクシデントまで到達しているのか？
- ・津波は？東電施設内は？道路は橋は避難道路確保は？連絡網は万全か？
- ・工科大で、T i P E E Z システムのデモンストレーションを見学できた。市と高田コミセンだけでなく各コミセンへのオンライン化をしていち早く住民に情報伝達を願いたい。
- ・福島原発事故後の、住民への情報伝達の方法とその所要時間。また、その教訓は柏崎刈羽でどう生かされるのか。
- ・長期間の避難や移住が必要になった時の賠償計画（土地、家屋、仕事などについて）
- ・災害発生時に市内各所どこにいたとしても対応できるように明示された地域ごとの避難手順（避難経路や一時避難所の場所など）
- ・新潟県の技術委員会の在り方が、県の考えている事と住民が考えている事でズレがあり、「費用対効果」の内容は、県の行政当局（特に知事）のマスターバージョンでは。
- ・10年一昔とは言っても、知事が1回も情報共有会議にも出ず、5市の首長を批判する意見を疑う。

2 災害発生時に、情報として一番知るべきこと、知りたいことは何ですか？

- ・いくら努力しても、完全な情報は得られないのではないか。各自が信頼できる情報は得られないことを自覚し対応する必要がある。
- ・原子力発電所の運転状況、事故の具体的な状況を知り、避難が必要かどうかを知りたい。
- ・避難・逃げるタイミング、安定ヨウ素剤服用のタイミング。
- ・災害の基本情報（どんな災害か、分かる範囲で事実をタイムリーに）
- ・進展予測はその都度、タイムリーに。
- ・全体と具体的な表現での細部（繰り返し多様な方法で）
- ・正確な災害状況と考えられる今後の事象
- ・道路の損壊状況と渋滞状況及び最適な避難手段
- ・どのような災害が起きたのか？
- ・住民はどう対応すればよいのか？
- ・広域避難の場所はどこへ行けばよいのか？（具体的な施設名称、電話番号）
- ・汚染地域のレベルとその範囲
- ・避難先（避難者を確実に受け入れてもらえる市町村名）
- ・正確な事故内容と放射性物質の拡散状況
- ・冷静に行動がとれる様な内容での情報提供
- ・災害の内容によるが、正確な状況（原子力発電所）と、放射線の飛散状況（隠蔽せずに）

2 続き

- ・屋内退避で良いのか、避難するにはどこに集まったら良いのか？誰が指示するのか？
- ・優先順位は国、県、市の指示順のようですが一番早いのはコミセンから、各町内会長からの指示が動きやすいです。顔の見える単位が安心です。
- ・正確な事故情報と、風向や放射能汚染拡散の予測。
- ・避難の方法と場所、期間
- ・危険度、避難先
- ・リアルタイムの原子炉情報、誤解や曲解される余地のない簡潔・明解な情報提供
- ・複合災害時では避難誘導路の在り方について。明確に住民（国民）に安全、安心上、また、生命財産等の保護上大切。

現委員の視点から、新年度の視察先として適当と思われる所はどこですか？

<例：福島第一原子力発電所、女川原子力発電所、規制庁（東京）など>

複数回答あり

- ・ 女川原子力発電所（6名）
（理由：東北電力の発電所だから）
- ・ 女川オフサイトセンター
- ・ 規制庁
- ・ 原子力規制委員会（東京）
- ・ 福島第一原子力発電所（7名）
（近づけないか？）
- ・ 福島第二原子力発電所
- ・ 福島オフサイトセンター
- ・ Jビレッジ
- ・ 警戒区域内
- ・ 仮設住宅（福島第一関連）